

## ワークフロー

---

ワークフローは、個々の業務の流れを自動化する機能です。

さらに、全体の業務の流れをビジュアルに表示するため、進行状況や問題点を一括して把握でき、業務の分析や改善に役立ちます。

また、非定型処理や、未定義ルーティング（相談、差し戻しなど）、大量案件の一括処理もできます。

### エンタープライズワイドでワークフローを実現

ワークフローでは、帳票・書類の手続きを自動化します。

さらに、業務の見直しや改善を促し、業務全体の所要時間を大幅に短縮することができます。

Groupmax は、高い処理能力、信頼性、運用性を実現し、さまざまな規模の基幹業務に対応できます。企業の戦略的な情報基盤として威力を発揮します。

### さまざまな業務プロセスに対応

---

- ・ **業務に密着した柔軟な流れを実現**

帳票の単純な遷移はもちろん、複数ユーザによる並行処理や択一処理など、業務に即した流れを柔軟に形成できます。

また、相談したいメンバに案件を送って回答をもらう「相談機能」や、誤記のある案件を送付者に差し戻す「差し戻し機能」など、想定外の流れにも臨機応変に対応できます。このような業務プロセスでの処理状況はモニタ画面で確認できるので、業務の進捗がビジュアルに把握できます。

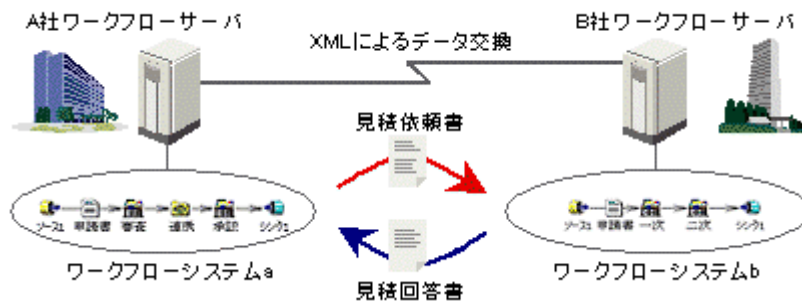
- ・ **大規模なシステムにも対応**

複数のサーバにまたがる業務も、システム構成を意識することなく、一つの流れとして処理できます。本社と支社にまたがる業務や 100 万人規模の基幹業務もスムーズに流れます。

## Web ワークフローで部門や企業の壁を越えた処理も実現

Web ブラウザで案件を処理するワークフローも実現できます。イントラネットやエクストラネットを利用した部門間・企業間のワークフローを構築することで、業務プロセスのさらなるスピードアップを実現します。

Groupmax は、さまざまな業務形態への対応や外部とのデータ交換を実現するために、ASP 機能や Java™ 技術に対応しているほか、企業間のデータ交換形式として採用が進んでいる XML にも対応しています。相手システムを限定しない情報の交換が容易になります。



## 業務プロセスの開発・変更もスムーズに

- ビジュアル定義でプログラムレスな開発

業務プロセスや帳票は、アイコンやアイテムを使ってビジュアルに定義できます。このため、初期の開発はもちろん、業務変更や人事異動に伴う変更も簡単です。

また、業務プロセスや帳票のサンプルを標準提供しているので、これらのサンプルをテンプレートとして利用できます。

さらに、テンプレートをカスタマイズするソリューションも提供しています。ワークフローでは、スムーズな導入をサポートします。

- 電子帳票を Web ブラウザ用に自動変換

Web ワークフローでは、電子帳票を Web ブラウザ用 (HTML、ASP、Java 形式) に自動変換する機能を提供しています。

JavaScript や VBScript を知らなくても帳票アプリケーションの開発が可能になり、開発スピードを飛躍的に向上させます。

- ・ **シミュレータ/業務分析支援で、問題点をすばやく解決**

「開発したプロセスを実業務に適用したら予期せぬボトルネックが発生した。」こうした問題に対応して、Groupmax はシミュレータ/業務分析支援を用意しています。流れをあらかじめシミュレーションし、導入後に起こり得る状況を事前にチェックできます。

さらに、導入後は業務分析支援によって内在する問題をすばやく発見でき、業務改革を強かに推進できます。

Java 及びすべての Java 関連の商標及びロゴは、米国及びその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。